

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023年6月1日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

ロジスティクス

野村不動産が開発する高機能型物流施設「Landport」シリーズ 「Landport 福岡久山 I」竣工・稼働開始のお知らせ — 日清エンタープライズ株式会社の一棟利用が決定 —

野村不動産株式会社（本社:東京都新宿区 / 代表取締役社長:松尾 大作、以下当社）は、当社が手掛ける高機能型物流施設「Landport（ランドポート）」シリーズにおいて、九州エリア初の開発となる Landport 福岡久山 I（以下、本施設）が 5 月 25 日に竣工、日清エンタープライズ株式会社（本社:大阪府摂津市 / 代表取締役社長:平野 敬幸）の一棟利用にて、6 月 1 日より稼働開始しますことをお知らせいたします。

2024 年に施行予定の車両運転業務への時間外労働上限規制に伴う人手不足など、物流業界を取り巻く事業環境の変化により荷役、保管、輸配送など物流業務の更なる効率化・省人化が求められています。そのようななか、本施設は九州自動車道 福岡 IC から約 2.6 km と、福岡都市高速による福岡市内配送、九州自動車道による広域配送に適した久山地区に位置した良好なアクセス立地などをご評価いただき、日清エンタープライズ株式会社による一棟利用が決定しました。ドライバーの労働時間短縮など日清食品グループが目指す「担い手に優しい物流」に向けた物流課題解決と、日清食品グループ製品の九州全域への配送・出荷の効率化に寄与いたします。

「Landport」シリーズにおいて、本施設は九州エリア初の開発となりますが、今後も消費者の購買スタイルの進化などによる全国的な EC 需要の拡大や 2024 年問題による長距離ドライバー不足が深刻化するなど物流業界をとりまく環境変化により需要の高まりが期待される九州エリアでも複数の開発計画を検討しており、今後首都圏エリアに加え、関西・愛知・九州エリアへの施設開発の拡大を加速してまいります。



あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

■ Landport 福岡久山 I について

1) 立地

- ・九州自動車道 福岡 IC から約 2.6 km と福岡都市高速による福岡市内配送、九州自動車道による広域配送に適したエリア
- ・博多区～直方市を横断する県道 21 号線に隣接し、一般道（県道 21 号、国道 201 号、国道 3 号）を通り、博多駅まで約 11.0km と利便性の高い立地
- ・周辺 5 km 圏内の労働人口は約 11 万人と雇用の確保が見込める立地



2) 仕様設備

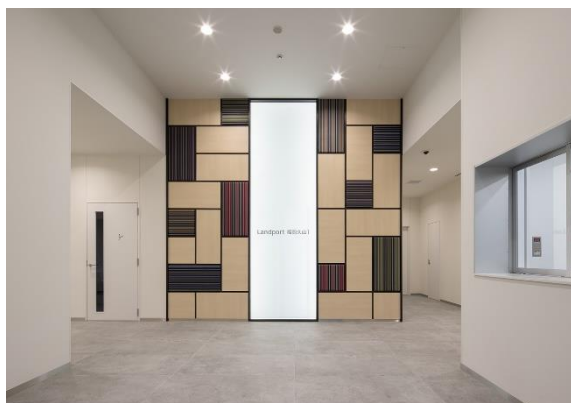
- ・1,2 階共に、梁下有効高を 6.5m 確保し、高い保管効率を実現
- ・10t トラックに対応可能な片面バースと、2 箇所の切り下げを採用し、スムーズな車両導線を実現
- ・荷物用エレベーター 2 台、垂直搬送機 2 台を実装し、効率の良い上下運搬が可能
- ・食事や休憩のためのカフェテリアを設置
- ・120 台の乗用駐車場数の確保し、マイカー通勤に対応



2 階倉庫エリア



カフェテリア



東側エントランス



南側エントランス

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【共通仕様について】

Landport シリーズでは、環境配慮、ランニングコスト削減、アメニティ機能向上のための各種仕様を取り入れています。

- ・環境への配慮とランニングコストの削減を目的に、全館人感センサー付 LED 照明を採用
※事務所など一部エリアを除く
- ・雇用確保に寄与する機能としてカフェテリアを設置

3) 物件概要

物 件 名	Landport 福岡久山 I
所 在 地	福岡県糟屋郡久山町大字久原字薦附 3241 番 1 (地番)、字日棒 3265 番 1 (地番)
交通アクセス	九州自動車道「福岡 IC」約 2.6 km、福岡都市高速「粕屋 IC」約 3.2 km、 JR 篠栗線「門松駅」約 2.3 km
敷地面積	20,782.86 m ² (約 6,286.82 坪)
延床面積	20,897.42 m ² (約 6,321.47 坪)
構造・規模	S 造・耐震・地上 2 階建
着 工	2022 年 6 月 15 日
竣 工	2023 年 5 月 25 日

■シリーズの今後の展開について

「Landport」シリーズは、利用企業の業種（カテゴリー）を物件毎あるいはフロア毎に特定し、標準仕様にカテゴリー特有の機能を付加したカテゴリーマルチ型施設を中心として開発を進めてまいりました。また、2021 年からは、ロボット等の自動化機器の活用による物流オペレーションの最適化（省人化・省力化）を目指し、企業間共創プログラム「Techrum」を開始^{※1}しました。今後も、ハード面のみならずソフトサービスまで含め、より総合的に物流課題解決に取り組むとともに、入居企業や地域社会の需要に応えながら、事業の拡大を図ってまいります。

※1：2021 年 4 月報道発表資料 <https://www.nomura-re.co.jp/cfiles/news/n2021032301818.pdf>

2021 年 9 月報道発表資料 <https://www.nomura-re.co.jp/cfiles/news/n2021092901901.pdf>

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
担当：米家・堀 03-3348-7805

あしたを、つなぐ